



檜小だより

檜原学園檜原小学校



6月号

令和4年度

6月1日(水)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

「つなぐ、つなげる、つながる」

校長 下川 耕史

前日の雨でグラウンドのコンディションが心配されましたが、5月28日(土)には、学園運動会を無事に開催することができました。未だ世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度も午前中開催となってはしまいましたが、大きな行事を大勢で、時間も空間も共有した形で行うことができましたことを、大変喜ばしく思います。これも、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげです。特にこのコロナ禍においては、日頃からの基本的な感染症対策をさせていただいていることが、子供たちの多くの教育活動を可能にしてくれています。学校でももちろん感染症対策を徹底しておりますが、現場だけでは不十分です。皆様のご協力の下、今後も日常の教育活動を維持しながら、「檜小まつり」「宿泊行事」などの行事を可能な限り実現していきたいと思っておりますので、お力を貸してください。

さて、檜原学園の運動会に話は戻ります。学園として小学生と中学生と一緒に運動会をすることができるというのは、つくづく幸せなことだと再認識しました。合同練習の時から、小学生は中学生の姿を見て、自然とあるべき姿を学んでいました。受け継いでいきましたと言い換えてもいいでしょう。だから、中学生も小学生の高学年も、種目ではない係の仕事などにも一生懸命に取り組み、時には駆け回っていました。より大きな集団の中で、いつもよりちょっと緊張しながら、見知った安心できる環境の中で自分の力を発揮する場となっています。また、それを9年間という長いスパンで保護者や地域の方々に見守っていただけます。小学校と中学校の先生方のつながりについても、再認識することができました。近くにあるとはいえ、建物自体は離れているので、なかなか頻りに交流することは難しいのですが、子供をサポートしようという思いは一緒です。お互いに見知っているのもので、小学校と中学校の垣根無く、子供たちと先生方がよく言葉を交わしている場面がありました。

また、今回の運動会の練習を通して、新しい発見もありました。子供たちが、表現の練習を家で自主的にしているという話をよく聞いたので、子供たちは大変意欲的だと感心していました。確かに、まずは意欲があって素晴らしいのですが、よくよく話を聞いてみると、自主練習をしやすい環境の変化もあったようなのです。近年、ICTが急速に進化して、子供たちが身近に利用できるようになってきました。むしろ、大人よりも子供たちの方が使いこなしている面もあるくらいです。YouTubeやサブスクリプションで映像や音楽に気軽にアクセスできるので、表現種目に使われている曲や、場合によっては踊りの指南映像を簡単に利用できます。家庭での自主練習が容易にできる訳です。子供たちを取り巻くネット環境が、一昔前とは違う学習環境を築いてきており、新しい時代とつながりを感じました。

檜原学園の「学園訓」は、「つなぐ、つなげる、つながる」です。学園運動会など、また入場の際の人数制限なく、地域の方々と共に交流できるような、これまで培ってきたつながりを取り戻したり、時代を見据えて、新しいつながりを模索したりしながら、檜原学園をバージョンアップしていきます。今後とも、ご協力よろしくお願いいたします。

離任式



5月2日(月)の6校時に離任式を行いました。
昨年、一昨年と緊急事態宣言等により実施ができませんでしたが、今年度は開催することができました。
今年度は、乙津秀敏校長先生、山口高志主任教諭にお越しいただきました。
代表児童からお礼の手紙を読み、全員で気持ちを込めて、最後の校歌を歌い、良い会となりました。



6月の生活目標



ろうかの歩き方と、 雨の日の過ごし方を考えよう!

今年是全国的に梅雨入りが早く、檜原村でもすでに湿気の多い日が続いています。校舎内1階のろうかや階段が、湿気で滑りやすくなる日も多いです。こういう時こそ、ろうかの歩き方と、雨の日の過ごし方を、再度考えてみましょう。ろうかや階段は右側を一列で歩くことを意識してほしいと思います。6月上旬には親子読書旬間もあります。静かに本を読むのも、雨の日の良い過ごし方ですね。落ち着いた気持ちで、長い梅雨を、上手に過ごしましょう。

生活指導部 河野 香織



2年生 人権の花の取組

5月6日(金)、人権委員の方を講師に迎え、2年生は、「人権の花運動」に取り組みました。「人権の花運動」は人権教育の一環として、自分も他者も大切にしようと呼びかけ、その象徴として、花を育てていく活動です。

まだまだ幼い2年生ですが、子供たちの心に、人間にとって大切なことの芽が確実に育ち始めています。

2年担任 市岡 裕美



避難訓練について

5月の避難訓練は、秋川消防署の協力で防災訓練を行いました。起震車体験、通報訓練、煙体験、初期消火訓練などを経験することができました。毎年行っている防災訓練ですが、いざ災害にあった時に自分の身をどのように守るのか、どのような行動をとることができるかを考えるよい機会となっています。

ご家庭でも、いざ火事や地震等の災害に遭った時にどこに避難をするのか、どこに集合するのか等を話し合っておいてください。

いつ起きてもおかしくない災害への備えを万全にしていきたいと思います。
生活指導部 堀本 太郎



1・2年生 遠足

4月28日(木)は低学年の遠足でした。新しい学年になって初めての体験でしたが、みんな元気に最後まで歩くことができました。金剛の滝は学年ごとに交互に入口の小さな洞窟を上りました。目の前に広がる滝の景色に1年生は思わず、皆で歌を歌っていました。2年生は、下で待っている1年生に嬉しそうに手を振っていました。

今回の遠足では、学校探検に続き、たてわり班グループで歩きました。2年生を先頭に一緒に仲良く歩くことができました。お弁当も班ごとに楽しく食べていました。お弁当の片付けでは、シートを畳むのに時間がかかる1年生を2年生が助けてくれる姿も見ることが出来ました。遠足に向けてご家庭でも一緒に準備をしていただきありがとうございました。



3・4年生 遠足

4月28日(木)は中学年の遠足でした。少し曇っていましたが、登山には気持ちの良い日でした。

都民の森のセラピーロードでは、都民の森の方と一緒に歩いてオオルリやコゲラを見ることができ、その後も鳥の鳴き声を聞きながら、自然を満喫しました。

また、4年生が3年生を励ましながら歩いてくれたので、3年生も一生懸命ついて登りきることができました。頂上に着くと、待ちに待ったお弁当。みんな嬉しそうにお弁当を食べていました。その後、下山となりましたが、全員無事に帰ってくることで、とても良い思い出となりました。お弁当の準備等、ありがとうございました。

